

下部内視鏡検査又は治療を受けられる方へ

<検査の目的>

大腸にできる病気（炎症・潰瘍・ポリープ・がんなど）を見つけ、適切な治療方法を考えるために行います。

<検査方法>

内視鏡スコープを肛門から挿入し、大腸をまんべんなく観察します。必要に応じて小さな組織を採取して、顕微鏡検査で良性か悪性かを診断します。組織を採取しても痛みはありません。当院では、鎮静剤の注射をして少し眠くなった状態で行うため、楽に検査を受けることができます。大腸内視鏡検査を行うためには、下剤を飲んで大腸の中をきれいにするのが大切です。大腸の中がきれいになっていないと検査に時間がかかり、正確な診断ができないばかりでなく、検査が受けられない場合もあります。

正確な診断を得るために、説明書に従って準備をしていただきますようご協力をお願いします。

＊ ＊ 生検法 ＊ ＊

病変の疑いのある組織の一部を生検鉗子（かんし）を用いて採取し、顕微鏡で詳しく調べる検査方法です。腫瘍の切除（手術）ではありません。

＊ ＊ 特殊（狭帯光域・拡大）内視鏡での観察 ＊ ＊

病変を見やすくする狭帯光域内視鏡検査や拡大内視鏡検査にて病変を詳細に観察します。



<治療方法>

検査結果により、必要であれば以下の治療に進みます。

＊ ＊ ポリペクトミー ＊ ＊

キノコのように盛り上がったポリープの切除方法です。手術となり、1泊2日（状況によっては数日）の入院となります。

内視鏡の先から高周波スネアと呼ばれるワイヤーを出し、引っ掛けるようにしてポリープの根元にかけて絞りながら電気を流して切除します。

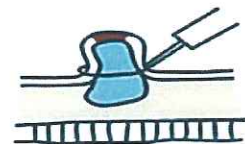
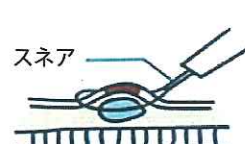


＊ ＊ 内視鏡的粘膜切除術（EMR） ＊ ＊

隆起が少ない・平らな腫瘍の病変を切除する方法です。手術となり、1泊2日（状況によっては数日）の入院となります。

内視鏡の先端から、粘膜下に生理食塩水などを注入して粘膜下層を厚くし、病変部を盛り上げ、高周波スネアで切除します。

①生理食塩水を注入する ②スネアを反転してかける ③通電する ④切除組織を回収する



<検査前後のご注意>

1. 検査着に着替えていただきます。金具のある衣類（女性の下着）、貴金属類、義歯などは外していただきます。状態の観察をしますので、お化粧は控えめにお越してください。（口紅やマニキュアは、おとしてください。）紛失した場合の責任が負えませんので、貴重品（時計、貴金属類など）は身に付けてこないでください。
2. 鎮静剤の効果がなくなる時間には個人差があり、眠気やフラフラ感が半日くらい残ることもあります。当日は絶対に車・バイク・自転車の運転をしないでください。ご自分で運転して来院された方には鎮静剤の注射を使用できないことがあります。
3. 場合により検査開始時間が遅れたり、順番の変更をさせていただくことがあります。その際は理由を説明させていただきますので、あらかじめご了承ください。また、患者様が来院出来なくなった場合や予約時間に遅れる場合は、必ずご連絡をお願いします。
4. 検査後約1時間経ち、鎮静剤の効果がとれたら、検査結果の説明をさせていただきます。検査の都合上、後日に検査結果の説明をさせていただく場合もあります。
5. お腹に空気を送り込んで検査をしますので、張った感じがあります。おならは我慢せずに出してください。
6. 食事は帰宅後すぐにとっていただいて結構です。刺激の少ない食事をとりアルコールは控えてください。
7. お腹に力を入れるような激しい運動は避けてください。

<費用について>

検査項目		1割負担	2割負担	3割負担
大腸内視鏡		約 2,000 ～ 7,000 円	約 4,000 ～ 14,000 円	約 6,000 ～ 21,000 円
内視鏡的 ポリープ切除術 （一泊二日入院費用）	2cm 未満	約 15,000 円	約 30,000 円	約 45,000 円
	2cm 以上	約 19,000 円	約 37,000 円	約 56,000 円

内視鏡的ポリープ切除術の料金には大腸内視鏡の料金が含まれています。

※個室にご入院された場合は、別途室料が必要となります。

★検査料金に幅がある理由は

1. 初診料もしくは再診料の違い
2. 既往歴により検査薬材料の違い
3. 組織採取（ポリープ切除も含む）の場所や個数の違い
4. 検査の結果、治療のための薬の処方の有無



（医）創生会 渡辺胃腸科外科病院
消化器内視鏡センター

TEL 086-525-2592（平日 9～18 時）

TEL 086-525-2552（夜間・休日）

<検査までの準備>

【検査前日 月 日】

・ 食 事

- ☆便秘の方は2～3日前から消化の良い食事を心がけてください。
- ☆水分を多めにとってください。
- ☆夕食は夜9時までに済ませてください。

□検査食をお召し上がりの方

検査食にある説明に従いお召し上がりください。検査食以外は召し上がらないでください。

□自分で工夫する方

食事のポイントを参考に消化の良い食事をしてください。

・ 薬

- 中止薬以外の薬は飲んでいただいてもかまいません。
- 予約後、他院から薬が処方された場合は内視鏡センターへご連絡ください。

・ 下 剤

チェックのある下剤を寝る前に飲みます。

☐		センノシド錠（ピンクの粒）3錠をコップ1杯以上の水で飲んでください。
☐		ピコスルファートナトリウム（液体）1本全部をコップ1杯の水に入れて飲んでください。
☐		マグコロールP 50g（粉）を 150mL の水に入れ、よく混ぜて飲んでください。

【検査当日 月 日】

・ 食 事

朝から検査終了まで食事はできません。空腹時、アメ・ガム（ミルク、マメ、ゴマの入っていないもの）は口に入れてもかまいません。

・ 薬

予約の際にお伝えした、血圧の薬、心臓の薬、精神科の薬、尿を出しやすくする薬、てんかんの薬、パーキンソンの薬などは朝7時までに飲んでください。それ以外の薬は飲まないでください。

<検査当日の下剤の飲み方>

□自宅で下剤を飲む方

8時～9時までの1時間くらいでマグコロールP（100g）を飲みます。マグコロールPの溶かし方は、本体の説明を参考にしてください。冷たい方が飲みやすければ冷やしてもかまいません。一気に飲むと腹痛や、嘔吐を起こす事があります。またお腹をマッサージしたり運動をすることで、下剤の効果が高まります。

□病院で下剤を飲む方

9時までに当院にお越しください。

<マグコロールPの服用状況>

下剤の効果は個人差がありますが、飲み始めてから約1時間後に排便が起こります。排便回数（5～8回）とともに便の状態が写真の①～⑤の様になります。なかなか便が出ない時は水分が足りないことが考えられますので、水分をしっかりと飲んでください。

下剤を飲み終わった後も、検査の2時間前まで水分をとっていただいてもかまいません。しっかりと続けてください。病院で下剤を飲む方は、水分を持参していただいてもかまいません。

<飲んでもよいもの>



水 お茶等 スポーツドリンク 実のないジュース
コーヒー・紅茶（砂糖入りはよい）

<飲んではいけないもの>



アルコール類 果実入り飲料水 乳製品
繊維飲料水

朝11時になりましたら便が写真の⑤になっているか確認してください。
＊①～④の時は内視鏡センターへ連絡してください。
最後の排便の性状は写真のどの番号になりましたか？（ ）

＊下剤を飲んでも一度も排便がない、急な腹痛、嘔吐があった場合はすぐに病院に連絡してください。

どの様な便でしたか？

①



初回の排便

②



③



④



⑤



最終の排便

排便回数（5～8回）
とともに便の状態は
①→⑤の様な黄色の
水様便になります。

⑤の便になれば検査可能です。



マグコロールP